

Cisco SG300-10 SG300-20 Auto-configuration




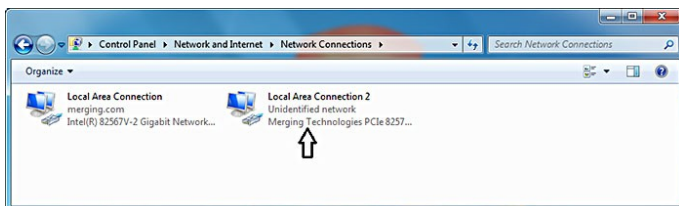
この文章情報は、Ravenna / AES67ネットワークでこれらのスイッチを使用するための設定方法の簡単なガイドです。

Merging MassCore PCIeイーサネットカード(NET-MSC-GBEX1)に接続しているときにスイッチにアクセスする際にスイッチにアクセスできない場合は、PCのオンボードイーサネットポートに接続してください。設定が完了したら、スイッチをMassCore Ethernetカードに再接続してください。

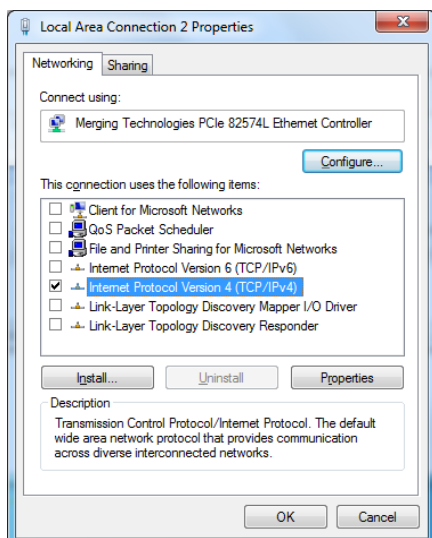
Cisco SG300 Switch Auto-configuration Procedure

SG300-10およびSG300-20以外のCisco SG300スイッチの場合は、手動の設定手順を使用してください。

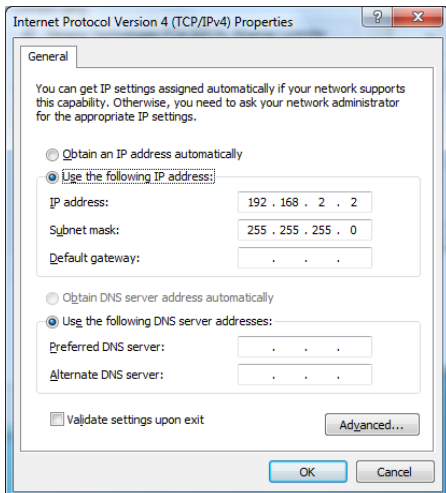
1. Windowsタスクバーの[ネットワーク]アイコンを右クリックします。 
2. 選択: ネットワークと共有センターを開く
3. ペインの左側にある「アダプタ設定の変更」をクリックします。



4. Merging Technologies PCIe 8257 RAVENNAネットワークカードを右クリックし、[プロパティ]を選択します。(他のネットワークアダプタでも同じ手順が適用されます)

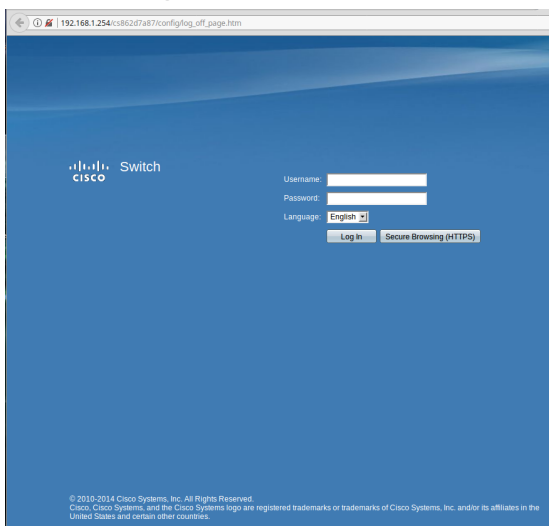


5. [Internet Protocol Version 4 (TCP / IP)]を選択し、[プロパティ]をクリックします。



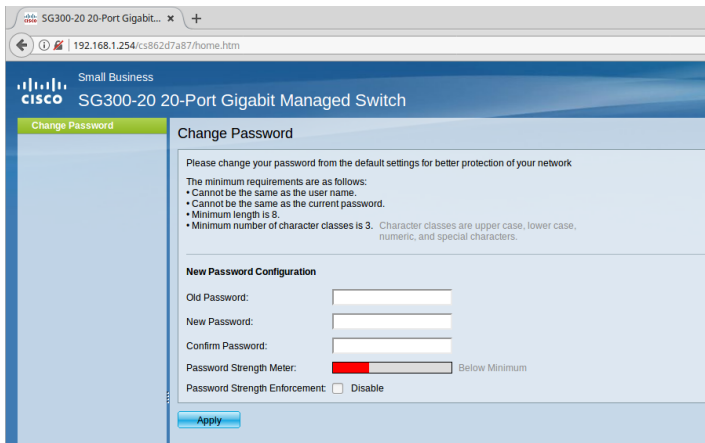
6. [次のIPアドレスを使用する]ラジオボタンをクリックし、**192.168.1.2**と入力します (Cisco SG300スイッチの出荷時のデフォルトIPアドレスは**192.168.1.254**です)。
[OK]ボタンをクリックして設定を受け入れ、ダイアログを閉じます。

7. ブラウザを開き、アドレスバーに**192.168.1.254**と入力します。username: "**cisco**" password: "**cisco**"、[**Log in**]ボタンをクリックします。

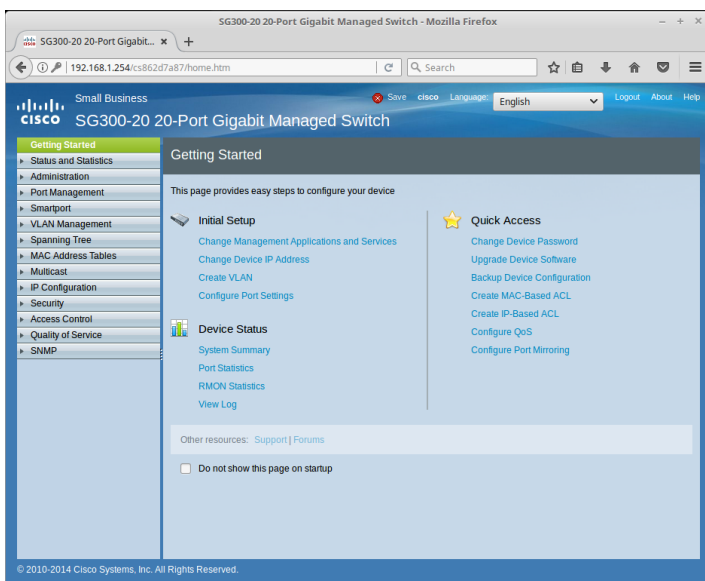


8. ログインプロンプトが表示されたら、そのデフォルトパスワードを変更するように求められます。これはルータ/スイッチをセキュアにするために必要なステップで、一度のみのステップです。

デフォルトを変更した後、再度変更したい場合は、管理ページで変更する必要があります。
スイッチを "factory defaults" にリセットすると、この手順を再度実行するように要求されます。



9. Administration ページがロードされ、スイッチの設定を開始できます。



10. 使用しているCisco SG300スイッチモデルの最新のコンフィギュレーションファイルをダウンロードします。

Cisco SG300-10

<http://www.merging.com/uploads/assets/Installers/switches/SG300-10-1VLAN-StartupConfig.1.1.MTcisc>
[Q](#)

Cisco SG300-10 - デュアルVLAN (ポート1~5: 通常のネットワークポート6~10: RAVENNA / AES67)

<http://www.merging.com/uploads/assets/Installers/switches/SG300-10-2VLAN-StartupConfig.1.1.MTcisc>
[Q](#)

Cisco SG300-20

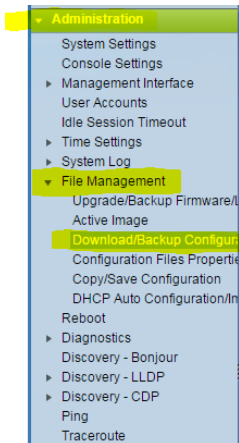
<http://www.merging.com/uploads/assets/Installers/switches/SG300-20-1VLAN-StartupConfig.1.1.MTcisc>
[Q](#)

Cisco SG300-20 - デュアルVLAN (ポート1~8および17 & 19: 通常のネットワーク、ポート9~16および18 & 20: RAVENNA / AES67)

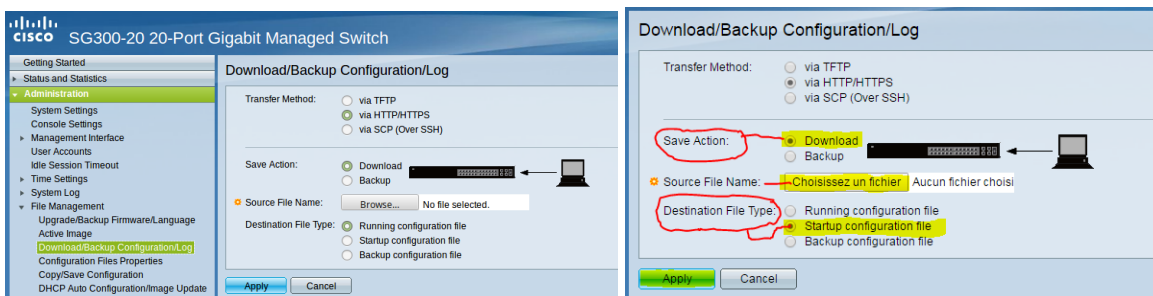
<http://www.merging.com/uploads/assets/Installers/switches/SG300-20-2VLAN-StartupConfig.1.1.MTcisc>
[Q](#)

Merging RAVENNA 設定ファイルは、RAVENNA / AES67ネットワークを最適化するために様々な設定/プロトコルを自動設定し、スイッチの確定固定IPアドレスを設定します : **169.254.1.254**)

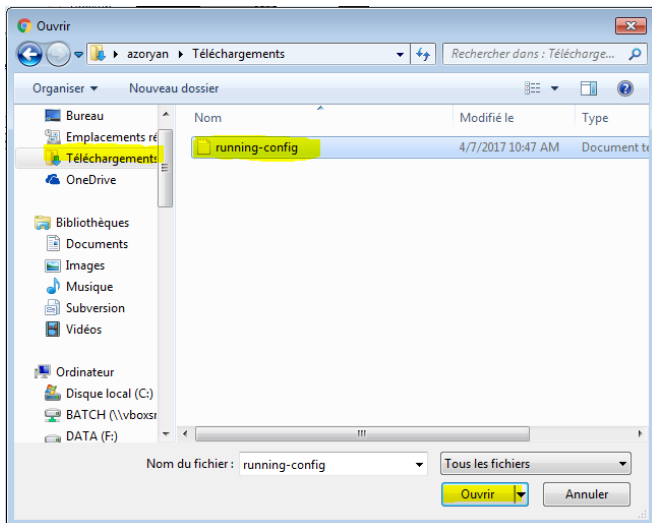
11. "Administration"を開き、"File Management"をクリックして展開し、"Download/Backup Configuration"をクリックしてペインを開きます。



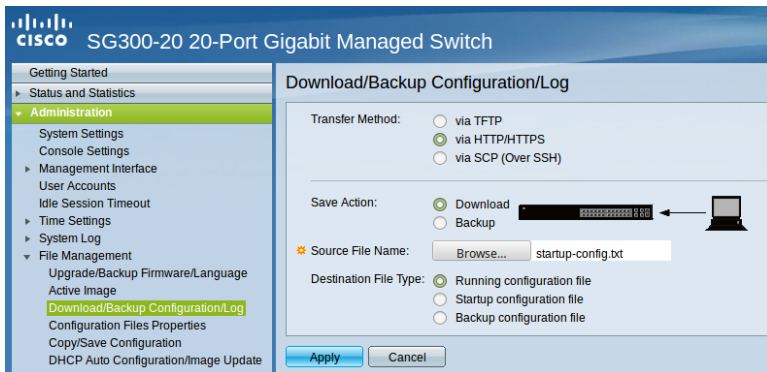
12. そこで "Save Action"の "Download" (デフォルトで選択)をクリックします。次に、"Destination File Type"で "STARTUP CONFIGURATION FILE"を選択し、次にBROWSEをクリックすると、新しいウィンドウがポップアップします。



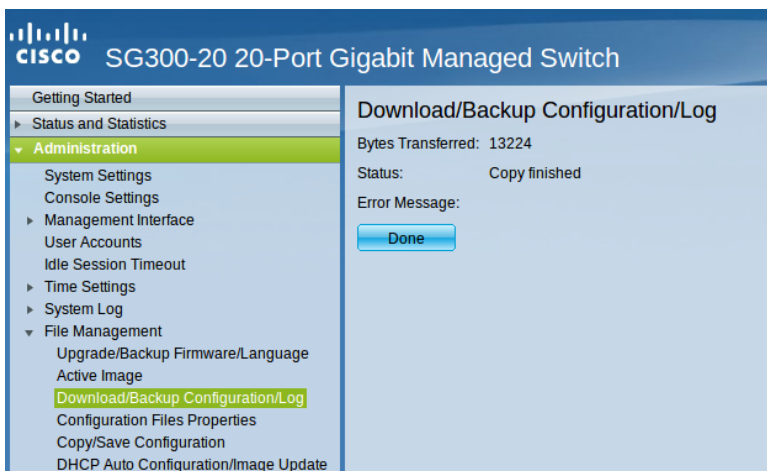
13. ブラウズウィンドウで、ダウンロードした設定ファイルの場所をポイントし、それを選択して "open"をクリックします。



14. 次に、"Apply"をクリックして、コンフィギュレーションファイルをSTARTUP CONFIGにロードします。



15. "Done"をクリックして手順を完了します。



16. 変更を適用するには、スイッチを再起動する必要があります。

Administration > Rebootをクリックします。

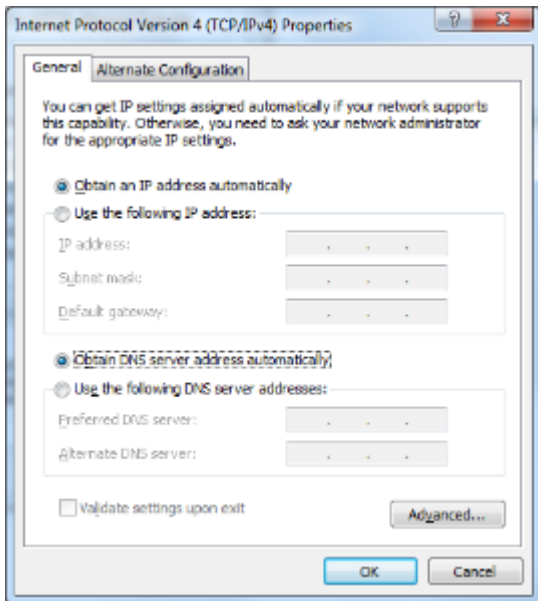
Immediateを選択し、**Reboot**ボタンをクリックします。

再起動に時間がかかることがあります



17. [ネットワーク接続]ウィンドウ(上記の手順 3. 4. 5.を参照)で、**Merging Technologies PCIe 8257 RAVENNA Network Card**を右クリックし、[プロパティ]を選択します。

[自動的にIPアドレスを取得する]ラジオボタンを選択し、[自動的にDNSサーバーアドレスを取得する]を選択し、[OK]をクリックします。



18. これでスイッチが設定され、使用できるようになりました。Merging RAVENNA Network Cardは、169.254.x.xのIPに自動設定されました。これを確認するには、ブラウザを開き、アドレスバーに**169.254.1.254**と入力してログインします。

Mergingの設定ファイルをプログラムすると、以降、設定ページにアクセスするアドレス、User Name、Password が変更されます。

アドレス : **169.254.1.254**
User Name : **MergingCisco**
Password : **Merging2020**